

2023 年度北里大学同窓会事業計画書

学校法人北里研究所及び北里大学との連携を推進し、母校の発展に寄与するとともに、本会の一層の充実・発展に向けて、2023 年度の事業を下記のとおり展開する。

1. 北里大学同窓会と 7 学部同窓会長との意見交換会の開催（継続・全体）

同窓会役員と学部同窓会長との意見交換会を開催し、学部同窓会との連携を強化するとともに本会の発展と円滑な運営に資する。

2. 学校法人北里研究所との懇談会（継続・全体）

本会の円滑な運営に資するため、学校法人北里研究所役員との懇談会を開催する。

出席予定者

学校法人北里研究所 理事長、学長、常任理事

北里大学同窓会 会長、副会長、常任理事、理事、監事、学部同窓会長

3. 新入生及び新卒業生への記念品の贈呈（継続・企画）

2023 年度新入生（2023 年 4 月）及び卒業生（2024 年 3 月）へ記念品を贈呈する。

4. 同窓会会員相互の交流促進及び会費納入率向上対策（継続・企画）

2022 年度は、会費納入者へのプレゼント企画を実施し 219 名の応募があった。成果として、新規会費納入に繋がった事例や、当選者から喜びの声をいただくなど好評を得た。2023 年度も事業を継続し、同窓会会員相互の交流促進を図り、年会費納入の増加に寄与することを目指す。

5. 同窓会主催公開講演会（第 60 回）の開催（継続・企画）

2023 年度は、医療衛生学部同窓会の協力を得て開催する。

6. 同窓会各種奨励賞の募集及び広報の充実（継続・企画）

（1）研究奨励賞

生命科学及びこれに関する領域の研究活動を支援し研究の興隆を図るため、2023 年度に理学部、医療衛生学部の各同窓会を対象として募集し、規程に基づき選考のうえ 2024 年度に表彰する。

（2）準会員課外活動奨励賞

北里大学課外活動組織（北里会）所属団体を対象として 2023 年度に推薦依頼し、規程に基づき選考のうえ 3 団体以内を選出し 2024 年度に表彰する。

（3）特別奨励賞

学術、文化、スポーツ、芸能等の諸活動において、顕著な功績を挙げ北里大学及び北里大学同窓会の名を広く社会に知らしめた個人又は本会会員で構成される団体を対象として 2023 年度に推薦依頼し、規程に基づき選考のうえ 3 件以内を選出し 2024 年度に表彰する。

7. 卒業生に熊本県小国町訪問への働きかけ（継続・企画）

卒業生に対し、北里大学の学祖北里柴三郎博士の故郷、熊本県小国町訪問に向けた情報提供等を多角的に検討する。

8. 同窓会所管規程の整備（新規・企画）

北里大学同窓会規約を始めとする諸規程について点検を行い、運用実態等を踏まえ必要に応じて改正を行う。

9. 支部長会の開催（継続・支部）

支部活動の活性化に向けて、支部間、全学同窓会との意見・情報交換を行う。

10. 支部同窓会等への支援（継続・支部）

- (1) 支部活動の活性化に向けて、Web 開催や書面審議での総会を提案し支部活動の再開を支援する。
- (2) 支部企画行事の開催に向けて支援する。

11. 同窓会報の発行（継続・会報）

2023 度は、年 1 回の同窓会報の発行月を 3 月から 10 月に変更する。会報には、常に新しい情報の提供と全学同窓会が取り組んでいる種々の事業を始め、学部同窓会や各支部の事業・行事、大学の現況・連絡事項、会員諸氏から寄せられる近況・話題などを掲載して同窓会の活動を記録すると共に、会員間の親睦を深める一助となるような見やすく読みやすい編集を目指す。

第 92 号 発行予定：2023 年 10 月中旬（約 72,000 部）

12. 同窓会 Web サイトの管理（継続・HP）

Web サイトに掲載しているコンテンツ（企画）を拡充し、インターネットの双方向性を生かし、同窓会と会員との連携を深めるポータルサイトとしての役割を確立する。

- (1) 既存ページの掲載記事を見直し定期的に更新作業を行う。
- (2) 同窓会・会員からの情報発信を行う。

13. 会員情報の管理（継続・名簿）

同窓会の構成員（卒業生）、各学部同窓会、各支部、同窓会関連組織（北里大学・PPA等）との連携を図りながら、個人情報保護を踏まえたうえで、全学同窓会の会員情報を効率的かつ有効的に管理・活用する。

以 上